

関西大学 社会安全学部緊急シンポジウム

「2010年宮崎県口蹄疫災害を考える」を実施

日時：6月19日(土) 13時～15時 場所：高槻ミュージックキャンパス ミュージックホール

関西大学は、6月19日(土)に関西大学高槻ミュージックキャンパス ミュージックホールにおいて、社会安全学部緊急シンポジウム「2010年宮崎県口蹄疫災害を考える～『経済災害』と社会の安全～」(後援：宮崎県ほか)を開催します。

このシンポジウムは、今年4月以降、宮崎県を中心とする口蹄疫の爆発的な感染により、畜産農家への被害が深刻さを増していることを受け、防災・減災や危機管理を多方面から探求する本学社会安全学部が緊急企画したもので、学生をはじめ一般の方にも公開します。(事前申込不要・参加費不要)

当日は、このたびの口蹄疫被害を「経済災害」という新しいジャンルの災害であるにとらえ、現地での深刻な実態と、その背景にある社会や制度の問題に目を向けた内容となっています。講師には本学社会安全学部の教授陣のみならず、この口蹄疫問題に積極的に取り組んでいる宮崎県会議員武井俊輔氏にもお越しいただき、現地の生の声を伺う予定です。

記

- 1 日時 6月19日(土) 13時～15時(事前申込不要・参加費不要、定員500名)
- 2 場所 関西大学高槻ミュージックキャンパス西館5階ミュージックホール(高槻市白梅町7-1)
- 3 プログラム
 - 13:00 開会挨拶 社会安全学部長 河田恵昭
 - 13:05 講演「口蹄疫とは何か：公衆衛生の観点から」 社会安全学部教授 高鳥毛敏雄
 - 13:10 講演「『経済災害』としての口蹄疫」 社会安全学部准教授 永松伸吾
 - 13:15 講演「宮崎県口蹄疫災害の現場から」 宮崎県会議員 武井俊輔 氏
 - 14:15 質疑応答ならびにディスカッション 宮崎県会議員 武井俊輔 氏
宮崎県大阪事務所流通課長 柄本康 氏
 - 15:00 閉会

(司会：関西大学社会安全学部准教授 永松伸吾)

以上

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 広報室広報課 担当：小野、北谷、木村、常田

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel. 06-6368-1131 Fax. 06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp